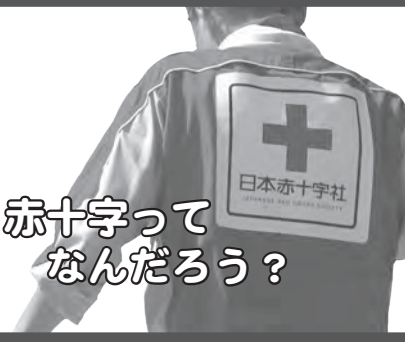


what's 赤十字

赤十字って
なんだろう？



赤十字と聞くと皆さんは何を連想するでしょうか。マークはよく知っているけど、なんとなく崇高なものというイメージ？赤十字は一言で言うと「困っている人を助ける機関」です。私たちの身近なところで赤十字は活躍しています。

赤十字の誕生

西暦1859年、イタリア統一戦争のおり、スイスの青年アンリー・デュナンは、傷つき手当てもされずに戦野に放置された傷病兵を目の当たりにしました。彼は、傷ついた兵士は敵味方関係なく救護しなければならぬと考え、町の人々に救護を呼びかけました。後に彼がこのときの体験をつづった一冊の本がきっかけで、1863年赤十字国際委員会が創設され、戦争時には救護活動を行うことが確認されました。これが赤十字の誕生と言われています。

日本での赤十字

1877年、西南戦争で多くの兵士が負傷しました。この時、戦争時の傷病者救護の必要性を痛感した元老院議員・佐野常民と大給恒の2人は、ヨーロッパにある赤十字と同様の救護団体を作ることを決意し「博愛社」を設立。これが後に「日本赤十字社」に改称し赤十字国際委員

会の承認を得て、国際赤十字の仲間入りを果たしました。

赤十字の基本方針

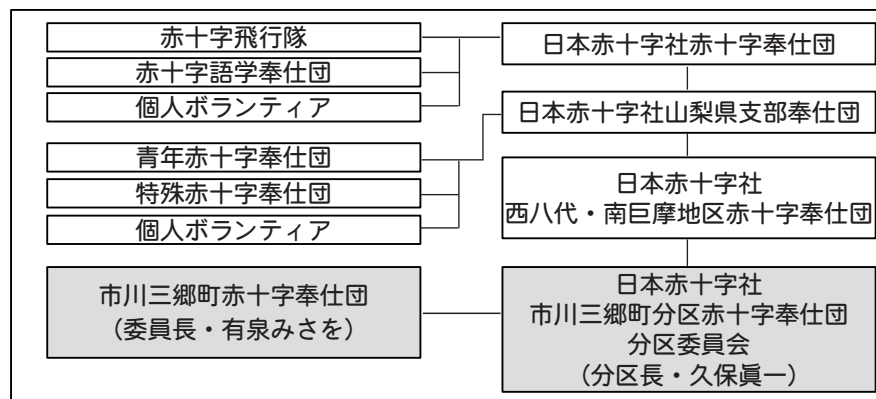
もともと赤十字は前述のとおり、戦争で敵味方関係なく救護をしようという考えから発足されたものですが、お互いに助け合いが必要な場面は戦争だけではなく、その一貫した人道的な立場、博愛の精神は受け継がれ様々な活動を展開しています。

人間関係が希薄になったといわれる現代。しかし、人々の中にある思いやりの心が失われたわけではないかもしれません。いざというときには、誰であろうと助け合い、支え合おうとするその力は、決して失われることはありません。

赤十字奉仕団

赤十字活動は、市川三郷町でも赤十字奉仕団を中心に活発に活動しています。赤十字奉仕団とは赤十字の活動を支えるボランティアで、年齢や性別は問わ

(赤十字奉仕団組織図)



ず各地域で組織され奉仕活動を行っています。各地域の現場で働く第一線機関ともいえます。市川三郷町でも有泉みさをを委員長を筆頭に、町内390人(H24・2末日現在)の奉仕団員が活動しています。

赤十字の活動は「社費」と「寄付金」 によって支えられています

赤十字の活動や理念に賛同いただいた方には、毎年「社費」を納めていただいています。社費を納めることで赤十字の「社員」に加入していただいたことになります。

各世帯への社費へのご協力は、毎年5月に組長をとおしてお願いしています。これは赤十字の活動自体が地域福祉やボランティア活動など地域に根ざしたもので、また災害が発生すると、自治体や地域住民の方々と協力して救護活動を展開するなど、地域と密接なかわりがあり、こうした活動を支えていただくため、自治会単位でご協力をお願いしています。

赤十字の事業は、継続的に行うことが必要なため、こうした社員の皆様からの支援、つまり社費によって支えられています。しかし、社員への加入や退会は個人の自由意思によるものであり、強制的なものではありません。

本町では昨年度、個人社費 5,121,100 円、法人社費 882,000 円、合計 6,003,100 円のご協力をいただきました。皆様から納めていただいた社費は全て日本赤十字社山梨県支部に送金されます。

皆さまからのあたたかいご理解とご支援、ありがとうございました。

赤十字の活動

赤十字の活動って？「献血？」

「病院？」まずは、そう思うかもしれません。

血液事業も医療事業もちろん赤十字の大切な事業の一つです。でも、そればかりではありません。赤十字の活動は、紛争や災害などの被災者の救護活動から公衆衛生生活活動まで、国内はもとより遠く海外にまで及んでいます。このよう

に書くスケールの大きな話になってしましますが、いずれも困っている人、苦しんでいる人を助けるための活動だと言うことができます。

赤十字奉仕団の活動

では私たちにとって、もっとも身近な存在である市川三郷町赤十字奉仕団は、具体的にはどんな活動をしているのでしょうか。我が町の赤十字奉仕団は、地

域に根ざした活動を行うよう心がけています。災害時、迅速に対応できるよう炊き出し、救急手当、AED心肺蘇生法などの訓練を定期的に行うほか、普段の生活に対しても、車椅子やベットを使った高齢者に対する支援方法を学ぶ講習会を毎年開催しています。また年間を通じて高齢者世帯への訪問や、介助、配食サービスへの協力、募金活動などの草の根的な社会福祉活動も日常的に行っています。



時代が変わっても「苦しんでいる人を救いたい」という心は、誰もが持っている思いです。そんな人間としては当たり前のことでも、実践することは難しく勇気のいる行動です。赤十字はそんな意志を具体的な活動としている身近な存在なのです。

私は赤十字奉仕団に入団して、もう23年たちますが、赤十字の基本理念である「奉仕のこころ」を行動という形で表すことに感動したことが入団したきっかけです。町内にも多くの奉仕団員がおり、活動はすべてボランティアですが、全員が強い使命感を持ち頑張っています。近年、私たちに求められている活動として、重要なものの一つに、災害時の対応があります。奉仕団員全員が心をひとつにして、地域に根ざした活動を続け有事に備えていきたいと思っています。

市川三郷町赤十字奉仕団
有泉みさを委員長



市川三郷町赤十字奉仕団では老若男女問わず、赤十字の精神に賛同して活動できる奉仕団員を随時募集しています。町福祉支援課福祉係 ☎ 055-272-1106

経過報告

市川三郷町

景観計画策定に向けて

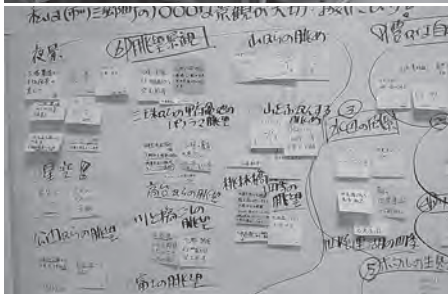
景観計画の立案にあたり「町風景づくり住民懇談会」を
足したほか、景観住民アンケート調査を実施しました



■風景づくり住民懇談会を発足

町では、平成23年8月より景観計画の検討に着手し、平成26年度の策定を目指して計画立案作業を進めています。

景観計画の立案には、住民の意見や提案を反映するため、住民の立場で景観づくりについて話し合



(写真上) 昨年12月9日に第1回目の会合が行われた住民懇談会 (写真下) ワークショップ形式でよく用いられる付箋を使った意見交換

い、景観の将来像や景観づくりの方向などをまとめていく住民検討組織「市川三郷町風景づくり住民懇談会」を設けました。

住民懇談会是一般公募、地域の推薦など、30名の参加者で構成されています。昨年の12月9日に第1回住民懇談会を開催し、2月23日に第2回住民懇談会を開催しました。住民懇談会はワークショップ

プという手法を用いて話し合いを進め、今年8月頃までに、景観づくりに向けた住民提案(仮称)市川三郷町風景づくり住民プラン」をとりまとめ

■景観住民アンケート調査結果

景観住民アンケート調査は、景観計画策定にあたり、日常生活のなかで感じている本町の景観に関して、広く住民の意見や考えを把握し、「景観計画」に反映させるために実施し、このたび、調査結果がまとまりました。

ここで、代表的な設問である「大切にしたい風景・自慢したい風景」について抜粋し報告します。くわしく知りたい方は、町アンケートへのご協力、ありがとうございました。

■景観住民アンケート概要

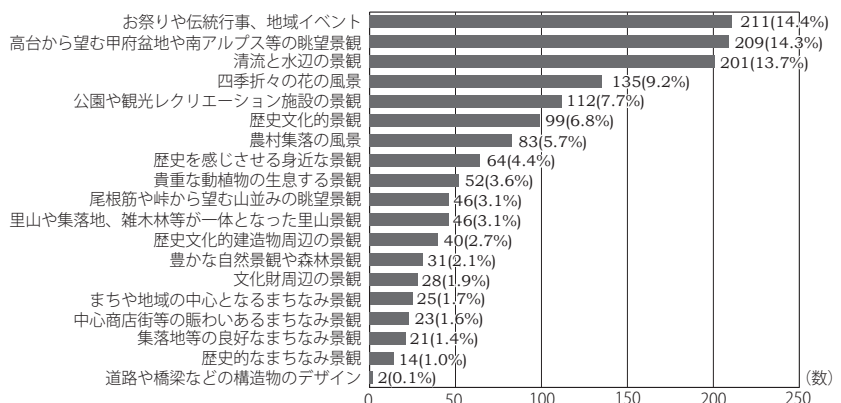
【対象】 町全域の20歳以上の住民1,500人を無作為抽出

【期間】 平成23年11月9日～23日

【回収率】 34.1% (511票回収)

【調査項目】 ▷景観に関する13の選択肢設問▷自由記入及び好きな風景のスケッチ

■景観住民アンケート調査(大切にしたい風景・自慢したい風景)



【問い合わせ】 町建設課都市計画係
055(272)6090



狂犬病の死亡率は 100%

愛犬の「登録」と「予防注射」は飼い主の義務です

狂犬病予防注射日程のお知らせ

【問い合わせ・申し込み】生活環境課環境衛生係 ☎ 055-272-6092

■狂犬病予防注射日程

期 日	場 所	時 間
4/15 (日)	六郷ふれあいセンター	8:30 ~ 9:15
	役場三珠庁舎前	9:50 ~ 10:20
	市川大門町民会館前	10:30 ~ 12:00
4/17 (火)	旧楠甫農協跡地	9:10 ~ 9:20
	細田公民館前	9:25 ~ 9:45
	鴨狩公民館前	9:50 ~ 10:10
	宮原公民館前	10:15 ~ 10:35
	葛籠沢公民館前	10:40 ~ 11:00
	(有)共進美瑠前	11:05 ~ 11:20
	ニードスポーツセンター駐車場	11:25 ~ 11:45
	5・6区公民館前	13:00 ~ 13:20
	網倉公民館前	13:30 ~ 13:45
	岩下公民館前	13:55 ~ 14:00
4/18 (水)	堀切公民館前	14:15 ~ 14:25
	下九一色生活改善センター	9:30 ~ 9:40
	下九一色 中山橋	9:45 ~ 9:55
	樋田リサイクルステーション前	10:00 ~ 10:10
	川浦小御崎神社前	10:15 ~ 10:30
	町屋消防詰所前	10:40 ~ 10:55
	道林ふれあいプラザ前	11:05 ~ 11:30
	大塚町民体育館前	13:00 ~ 13:20
	ふるさと交流センター前	13:25 ~ 13:45
	上/原消防詰所前	13:50 ~ 14:00
	御崎神社境内(市川)	14:00 ~ 14:15
	上地区公民館前	14:20 ~ 14:35
	中央駐車場	14:40 ~ 14:55
	建設業協会市川支部駐車場	9:00 ~ 9:30
	高田地区公民館前	9:40 ~ 10:10
	宮本公民館前	10:20 ~ 10:35
	峡南消防本部北部消防署前	10:45 ~ 11:00
	大木集荷場前	11:10 ~ 11:15
4/20 (金)	法師倉公民館前	11:20 ~ 11:25
	大同地区公民館前	13:00 ~ 13:15
	宮沢公民館前	13:25 ~ 13:30
	仲村公民館前	13:35 ~ 13:40
	沖村リサイクルステーション前	13:45 ~ 13:50
	帯那公民館前	14:00 ~ 14:10
	山保地区公民館前	14:15 ~ 14:30
	藤田養蚕飼育所前	14:35 ~ 14:45
	四尾連公民館	14:55 ~ 15:00
	近萩公民館前	15:10 ~ 15:15
	芦久保消防詰所	15:25 ~ 15:30
	入公民館前	15:40 ~ 15:50

狂犬病は、哺乳類や鳥類などすべての恒温動物に感染しますが、特に犬の仲間が感染しやすいウイルス性の病気です。この病気の恐ろしさは、いったん発病すると現在の医学でも治療方法はなく、死亡率がほぼ100%に至ることです。狂犬病予防法により生後91日以上の犬は、登録と年1回の予防接種を受けなければなりません。

今年度の予防接種と新規登録を左日程表のとおり行います。既に登録している犬の飼い主に対しては、案内ハガキを送付します。予防接種の際には、必ずハガキを持参して下さい。

登録しているのにハガキが届かない、または既に死亡しているのにハガキが届いたなどありましたら、ご連絡をお願いします。

【注意事項】
予防接種時の事故防止のため、飼い犬に次のような症状がある場合は、担当獣医に申し出て下さい。

- ▽食欲のない犬
- ▽妊娠末期の犬
- ▽病氣中の犬

【料金内容】
▽予防注射料 2,850円
▽注射済票交付手数料 550円
▽必要な場合の加算額
▽新規登録料 3,000円

※動物病院で接種した場合は、注射済証を役場へ提出して下さい。

大変!愛犬が迷子に…。そんな時は。

迷い犬は役場で保護されている場合があります。飼い犬が行方不明になった場合は、町生活環境課環境衛生係までご連絡下さい。

また鑑札や注射済票が首輪にある場合は、飼い主の名前が確認できますので必ず装着をお願いします。



助成金でお得な西伊豆町へ行こう

本町と友好交流している静岡県賀茂郡西伊豆町。町では町友好交流の一環として、町民が西伊豆町の民宿を利用した場合に、年度内1人につき1回に限り助成します。

【対象者】 町民のみ

【助成金額】 ▽小学生以上・1人2,000円 ▽小学生未満・1人500円

※予算の都合上、助成金がなくなり次第締め切りとさせていただきます。

できます。

【申請方法】 利用する10日前までに、申請用紙に必要事項を記入し、町産業振興課商工観光係まで提出して下さい。

※申請用紙は同場所に設置してあります。

【問い合わせ・申し込み】 町産業振興課商工観光係055(240) 4157

福祉タクシー券を交付します。対象者は申請して下さい

町では、障害者や高齢者を支援するため、タクシーの初乗料金が免除される福祉タクシー券を交付しています。

交付対象者は次のとおり受け付けますので、タクシー券の交付を希望される方は申請して下さい。

※「社会福祉施設入所者」「自動車税や軽自動車税の減免を受けている方」は対象にはなりません。

せん。

【対象者】 ▽身体障害者手帳1～2級所持者

▽療育手帳の障害程度がAの方

▽精神障害者保健福祉手帳1級所持者

▽介護慰労金受給者に介護されている方のうち非課税世帯の方

▽88歳以上の方

▽心身の障害により一人での外出ができない高齢者のうち、高

※静岡県賀茂郡西伊豆町

旧西伊豆町と賀茂村が合併し、2005年4月1日に誕生した西伊豆町は伊豆半島西海岸の中央に位置します。堂ヶ島をはじめ珍しい形をした海岸や島々があり、伊豆半島の中でも景勝地の一つです。

海岸線には多くの露天風呂があり、そこから眺める夕日は絶景です。



西伊豆町の景勝地のひとつ「黄金崎」。黄金色に染まる岸壁と海に浮かぶ夕日が、人々を魅了します

齢者のみの世帯に属する方(担当民生委員の証明が必要)

【申請に必要なもの】

①はんこ

②手帳所持者は次のいずれかの手帳▽身体障害者手帳▽療育手帳▽精神障害者保健福祉手帳

【交付枚数】 年間24枚(1ヵ月あたり2枚)

【受付期間】 4月2日(月)～20日(金) ※受付は年間をとおして行つて

いますが、この期間に申請がない場合は申請した翌月分からの枚数を支給します。

【申請場所】 ▽本庁舎福祉支援課▽三珠支所住民サービス係▽六郷庁舎いきいき健康課

【問い合わせ】 町福祉支援課福祉係 ☎055(272) 1106

市川大門商店街でお得なポイントカードシステムを整備

町商工会では、買い物をする
とポイントがたまっていく市川
大門商店街ポイントカードシス
テム「あったかカード」を新し
く整備しました。

「あったかカード」は市川大
門商店街の26店舗で利用でき、
買い物をするたび105円につ

き1ポイントが加算され、合計
400ポイントたまると加盟店
で500円の商品券と交換でき
ます。

年会費、入会手続きは不要で
有効期限はありません。市川
大門商店街の加盟店26店舗で発
行、利用ができます。

また、商店街にポイントカー
ド取扱店を明記した案内地図も
3カ所設置しました。
詳しくは町商工会☎055
(272) 4711までお問い
合わせ下さい。

※このシステム整備には「平成23
年度活力ある商店街づくり助成事
業」の補助金が使われています。



あったかカード▶

小学校新入生のいる世帯に 子育て祝い金を支給します

子どもの誕生の祝福、子育て
支援と子どもの健全な育成を目
的に「子育て祝い金」を支給し
ます。

次の要件を満たす方は、申請
をお願いします。

【支給対象者】平成24年4月に
小学校に入学する児童で、小学
校入学時に市川三郷町に住所を
有している児童の保護者

【申請書】入学式に学校で配布
します。町外の小学校へ行く方
には郵送します。

【支給額】入学する児童1人に
つき2万円

【申請期限】4月13日(金)

※対象者全員が申請してから支
払いますので、必ず期限内に申
請して下さい。

【申請場所】役場本庁舎福祉支
援課・三珠支所住民サービス係・
六郷庁舎いきいき健康課

【問い合わせ】いきいき健康課
子育て支援係☎0556-32-2114

4月から児童扶養手当の金額が 改正されます

平成23年全国消費者物価指数の下落にともなって、今
年の4月分(8月支払い分)からの手当額が0.3%引き下
げられ次のように変わります。

■平成23年度

全部支給(月額)
41,550円

一部支給(月額)
41,540円～9,810円



■平成24年度

全部支給(月額)
41,430円

一部支給(月額)
41,420円～9,780円

※2人目5,000円、3人目以降1人につき3,000円の加
算には変更ありません。

【問い合わせ】

いきいき健康課子育て支援係☎0556-32-2114